

①学校の不足

↳ 学校が近くになかったり、遠すぎて通えとらできません。
建物すらない地域も存在します。

②先生の不足

↳ 独特な言語の地域では、その言語を話せる人が少ないため、先生が増えない。

④児童労働による時間不足

↳ 児童労働は5~17歳のうち10人に1人が行っており、男性よりも女性の方が行う場合が多いです。5~14歳で週に21時間以上家事をする女小学生は3400万人いるとされています。

⑤ 男女差別

↳ 地域によっては「女性は家事をすればよい」という考え方が根付いている地域があります。これによって通える機会を失ってしまいます。

⑥ お金がない

↳ 教科書費や給食費が払えない家庭では女子の分より男子の分を払うことを優先しています。

⑦ 児童婚による中退

↳ 地域によっては慣習として行われており、6億5000万人以上が児童婚をしています。このうち、7万人が亡くなっています。

問題点を提示しましたが、解決策もあります。

～企業の取り組み～

- ①ソーラーランタンを寄付し、夜間でも勉強できるようになる。
(パナソニック株式会社)
- ②学ぶためのネットワークを作り、地域の人々の能力強化に重点を置いて教育支援する。→学びやすく学校に行きやすい環境
(株式会社リコー)

～個人の取り組み～

- ①学習支援ボランティアに参加する。
- ②教育支援活動を行う団体に寄付・募金をする。

〈参考〉

- ・公益財団法人 日本ユニセフ協会
- ・ダ・ヴィンチ
- ・World vision
- ・SDGs CONNECT

～地球温暖化とは～

簡単に説明するとCO₂(=二酸化炭素)が石油、石炭を燃焼時に排出され、地球に熱をこめてしまうこと。
この地球温暖化は、地球の平均気温を上げただけでなく、環境に様々な影響をあたえます。

1. 干ばつ

干ばつとは長い期間が雨が降らないことにより起こる水不足、つまり日照りのこと。
農作物が取れなくなったり、山火事が起こることも...

干ばつと反対に、暴風雨が頻繁に発生することも問題視されている。

2. 生物多様性の減少

気温や気候が急激に変化することで、住む場所をなくしたり、食物が採れなくなることが増え、動植物の数を減らしている。

さらに、海ではマイクロプラスチック等、他の問題で生物の数を減らしている。

3. 食糧不足

地球温暖化の影響で米の品質低下、収穫量の減少、果物の着食不足などが起こる可能性がある。
米の品質低下は、品種改良で解決できる事もあるが、他の問題は解決策が見つかっていない。

4. 海面上昇

海面上昇とは北極、南極の氷が溶け、海面が上昇していくこと。

この影響で陸地が少なくなって国土が減り、人間が安全に住める場所や農地が不足してしまう。

5. オゾン層の破壊

オゾン層とは有害な紫外線から地球を守っている層のこと。

このオゾン層が破壊されようと、地上に降りそそぐ紫外線が増え、地球上の生物に悪影響をおよぼす。人体に与える影響としては、皮膚がんや白内障などの病気の発症、免疫機能の低下などがある。

6. 砂漠化

砂漠化とは土地の劣化により、植物が減っていく現象。

乾燥地の住む人々は食料・飼料・薪炭材を生態系に依存しているため、土地の劣化により生態系が劣化する。生活環境が悪化してしまう。

他にも、産業生産性の低下、貧困の増大などが起こること。

これ以外の問題も重視されている。

だが、この問題に対する対策もある。

カーボンニュートラル

カーボンニュートラル(=カーボンニュートラル状態)とはCO₂の排出量と、吸収量を等しくさせることをいふ。

政府はこれを2050年までに実現することを目標としている。

そのためには個人で省エネを心がけよう。

自分の役割

自分は地球温暖化を解決するためには一人ひとりの心がけが大切だと思っています。自分達でできることを一人ひとりが行えば地球温暖化は絶対に解決します。なので、「自分だけが正しい」という考えは捨て、地球温暖化解決へ一人ひとりが行動しましょう。

政治の腐敗

2021年度の公務員の汚職 5258人

腐敗認識指数 100点中73点 18位

アメリカ 27位 中国 66位

感想 思っていたよりも汚職が進んでいた

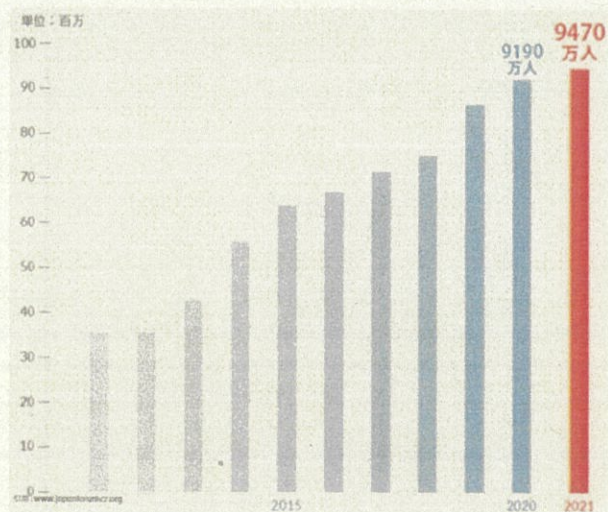
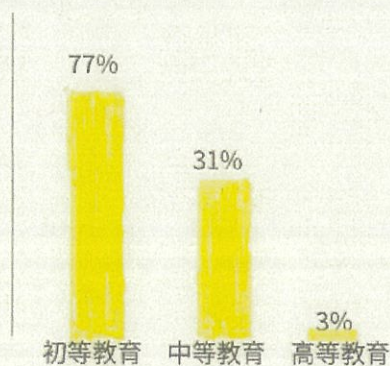
難民

2021年には世界全体で9470万人で、2022年5月には1億人を超えた。

主に中東・アフリカに多く、シリアでは685万人も排出している

難民の人は教科書や制服が購入できない・IT環境が整っていない・家の手伝い・先生がいないなどの理由から教育をすることが難しい

難民の人の教育 年齢ごと



また、難民キャンプには資金不足のため、医療品・医療器具が不足している。そのため、コレラ・肺炎・はしか・マラリアが蔓延してしまう。

デジタルディバイド（情報格差）

インターネットの利用率

先進国 81%

途上国 41%

↳ ネットやICT環境が違う

そのため、難民の教育が難しい

SDGs 16

- 戦争・紛争・内戦で生活が脅かされる
- 政治の腐敗
- 医療の不整備
- 十分な教育が受けられない
- デジタルディバイド（情報格差）
- 差別・偏見
- 出生登録がない などの問題



